

平成 20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月14日

上場会社名
コード番号

阪和興業株式会社
8078

上場取引所：東証一部・大証一部
URL <http://www.hanwa.co.jp>

代表者 役職名 代表取締役社長
問合せ先責任者 役職名 常務取締役 経理統轄

氏名 北 修爾
氏名 秋元 哲郎 TEL (03) 3544 - 2190

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,123,253	15.1	17,987	7.3	17,050	7.3	10,527	10.8
19年3月期第3四半期	975,737	21.4	16,757	△ 2.3	15,883	△ 1.0	9,504	△ 0.4
19年3月期	1,320,021		20,864		19,170		11,423	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	49	81	—	—
19年3月期第3四半期	44	95	—	—
19年3月期	54	03	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	502,303	101,033	19.9	474	25
19年3月期第3四半期	489,668	93,566	18.9	438	67
19年3月期	476,178	98,254	20.5	461	21

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	758	△ 5,450	4,479	10,009
19年3月期第3四半期	△ 56,000	△ 1,820	52,070	12,485
19年3月期	△ 36,192	△ 5,955	34,325	10,228

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			
	中間期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭
19年3月期	5	00	7	00
20年3月期	6	00	—	—
20年3月期 (予想)	—	—	6	00

(注) 19年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

平成20年3月期の通期の見通しについて、平成19年11月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (注) 詳細は、9ページ「(セグメント情報) (注)2. 事業区分の変更」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,097,549	15.4	17,078	10.1	16,389	9.6	10,087	12.3
19年3月期第3四半期	950,909	21.1	15,511	△ 5.9	14,952	△ 4.4	8,980	△ 2.8
19年3月期	1,287,196		19,110		17,550		10,445	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	47	73	—	—
19年3月期第3四半期	42	47	—	—
19年3月期	49	40	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	493,299		98,053		19.9		463	96
19年3月期第3四半期	481,007		90,985		18.9		430	42
19年3月期	467,901		95,112		20.3		449	98

2. 平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

平成20年3月期の通期の見通しについて、平成19年11月14日に公表しました個別業績予想に変更はありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

【経済環境】

当第3四半期における世界経済は、原油や非鉄金属、食糧など資源価格の上昇や、サブプライムローン問題に端を発した国際金融市場の混乱や米国経済の減速があったものの、中国をはじめとする新興国経済は成長を継続し、世界経済全体としては依然拡大基調を継続しました。一方、わが国経済におきましては、製造業の生産は外需を中心に全般的に活況を維持しているものの、設備投資や個人消費の伸びは緩やかで、改正建築基準法の施行に伴う建築・住宅着工の減少や原材料価格の上昇などのマイナス要素もあり、堅調さを維持しつつも一部に停滞感のある状況でした。

【業績の概況】

このような環境において、当第3四半期の連結売上高は、鉄鋼や金属原料、石油製品などの商品価格の上昇と積極的な販売により、前年同期比15.1%増の1兆1,232億53百万円となりました。また利益面でも、鉄鋼事業や金属原料事業の伸長により、営業利益は前年同期比7.3%増の179億87百万円、経常利益は前年同期比7.3%増の170億50百万円、第3四半期純利益は前年同期比10.8%増の105億27百万円となりました。

【セグメント別の状況】

鉄鋼事業においては、条鋼類やステンレス鋼板、鉄スクラップなどを中心に鉄鋼市況が上昇する中、拡販に努めたことなどにより、売上高は前年同期比11.8%増の5,700億91百万円、営業利益は前年同期比8.7%増の116億21百万円となりました。

金属原料事業においては、国際商品価格は激しい値動きとなりましたが、ニッケルやクロム、ステンレススクラップなどが総じて前年同期より高い価格水準で推移した結果、売上高は前年同期比28.8%増の1,591億72百万円、営業利益は前年同期比13.9%増の48億15百万円となりました。

非鉄金属事業においては、国際商品価格の乱高下する環境の下、各商品の採算確保に労力を要する状況が続き、売上高は前年同期比1.3%増の503億19百万円、営業利益は前年同期比5.6%増の20億48百万円にとどまりました。

石油・化成品事業においては、原油価格が高水準を維持する中、ガソリンや灯油、海外積みの船用石油の拡販などにより、売上高は前年同期比30.8%増の2,317億95百万円となりましたが、仕入コストの上昇などにより営業利益は前年同期比7.5%減の19億11百万円となりました。

食品事業においては、中国製加工食品への安全問題の発生などを背景に、国内需要が低調に推移したことなどにより、売上高は前年同期比6.6%減の684億48百万円となりました。営業利益については、一部魚種に市況の下落がありました。足下では需給環境が若干改善したため、前年同期比99.5%増の7億52百万円となりました。

その他の事業においては、主に機械事業での産業機械類の拡販などにより、売上高は前年同期比3.8%増の434億26百万円となりましたが、営業利益については、木材事業で改正建築基準法の影響による住宅着工の減少から木材市況が急落したことや、子会社のアミューズメント事業が低迷した結果、前年同期比36.6%減の9億22百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

【総資産・負債純資産の状況】

当第3四半期末の総資産は、売上増加に伴う売上債権の増加などにより、前期末比5.5%増の5,023億3百万円となりました。

負債は、活発な営業活動に伴う仕入債務の増加などにより、前期末比6.2%増の4,012億70百万円となりました。この結果、ネット有利子負債は、前期末比4.6%増の1,697億45百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少がありましたが、第3四半期純利益の積み上がりにより、前期末比2.8%増の1,010億33百万円となりました。この結果、当第3四半期末の自己資本比率は、前期末の20.5%から19.9%になりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第3四半期においては、活発な営業活動により事業収益が拡大したことや仕入債務の増加などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、7億58百万円の増加となりました。一方、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や投資有価証券の取得による支出などにより、54億50百万円の減少となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による調達などにより、44億79百万円の増加となりました。

これらの結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億19百万円減少し、100億9百万円となりました。

第3四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	前年第3四半期 (平成18年12月31日)		当第3四半期 (平成19年12月31日)		前連結会計年度 (平成19年3月31日)		前連結会計年度比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流動資産	402,877	82.3	409,668	81.6	382,271	80.3	27,397	7.2
現金及び預金	11,333		10,022		10,245		223	2.2
受取手形及び売掛金	278,072		284,022		259,372		24,650	9.5
たな卸資産	85,098		88,482		88,220		262	0.3
その他の流動資産	29,291		28,098		25,344		2,754	10.9
貸倒引当金	918		956		911		45	4.9
固定資産	86,791	17.7	92,634	18.4	93,906	19.7	1,272	1.4
有形固定資産	40,236	8.2	41,992	8.3	40,831	8.6	1,161	2.8
土地	24,453		24,453		24,453			
その他の有形固定資産	15,782		17,539		16,378		1,161	7.1
無形固定資産	643	0.1	836	0.2	701	0.1	135	19.3
投資その他の資産	45,911	9.4	49,806	9.9	52,373	11.0	2,567	4.9
投資有価証券	32,496		34,234		38,167		3,933	10.3
その他の投資	14,155		16,314		14,955		1,359	9.1
貸倒引当金	740		743		749		6	0.8
資産合計	489,668	100.0	502,303	100.0	476,178	100.0	26,125	5.5

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	前年第3四半期 (平成18年12月31日)		当第3四半期 (平成19年12月31日)		前連結会計年度 (平成19年3月31日)		前連結会計年度比	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流動負債	297,637	60.8	289,553	57.7	251,095	52.7	38,458	15.3
支払手形及び買掛金	163,233		177,251		160,429		16,822	10.5
短期借入金	86,360		58,443		43,141		15,302	35.5
コマーシャル・ペーパー	19,000		12,000		17,500		5,500	31.4
一年内償還の社債			10,000				10,000	
賞与引当金	1,297		1,329		1,693		364	21.5
その他の流動負債	27,745		30,529		28,330		2,199	7.8
固定負債	98,463	20.1	111,716	22.2	126,828	26.7	15,112	11.9
社 債	10,000		10,000		10,000			
長期借入金	74,862		89,325		101,950		12,625	12.4
その他の固定負債	13,601		12,391		14,878		2,487	16.7
負債合計	396,101	80.9	401,270	79.9	377,924	79.4	23,346	6.2
(純資産の部)								
株主資本	84,295	17.2	93,965	18.7	86,205	18.1	7,760	9.0
資本金	45,651		45,651		45,651			
資本剰余金	3		4		3		1	33.3
利益剰余金	38,742		48,438		40,660		7,778	19.1
自己株式	100		129		109		20	18.3
評価・換算差額等	8,433	1.7	6,263	1.2	11,280	2.4	5,017	44.5
その他有価証券評価差額金	9,728		7,842		11,405		3,563	31.2
繰延ヘッジ損益	153		22		838		816	97.4
土地再評価差額金	16		16		16			
為替換算調整勘定	1,124		1,584		947		637	67.3
少数株主持分	837	0.2	805	0.2	768	0.1	37	4.8
純資産合計	93,566	19.1	101,033	20.1	98,254	20.6	2,779	2.8
負債純資産合計	489,668	100.0	502,303	100.0	476,178	100.0	26,125	5.5

第3四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	前年第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		当第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		前年第3四半期比		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減金額	増減率	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	975,737	100.0	1,123,253	100.0	147,516	15.1	1,320,021	100.0
売 上 原 価	939,547	96.3	1,084,716	96.6	145,169	15.5	1,272,532	96.4
売 上 総 利 益	36,190	3.7	38,536	3.4	2,346	6.5	47,489	3.6
販売費及び一般管理費	19,433	2.0	20,549	1.8	1,116	5.7	26,624	2.0
営 業 利 益	16,757	1.7	17,987	1.6	1,230	7.3	20,864	1.6
営 業 外 収 益	2,231	0.2	3,205	0.3	974	43.7	2,832	0.2
受取利息及び受取配当金	1,352		1,638		286		1,633	
その他の収益	879		1,567		688		1,199	
営 業 外 費 用	3,105	0.3	4,143	0.4	1,038	33.4	4,527	0.3
支 払 利 息	2,493		3,289		796		3,233	
その他の費用	612		853		241		1,294	
経 常 利 益	15,883	1.6	17,050	1.5	1,167	7.3	19,170	1.5
特 別 利 益			316	0.0	316			
関係会社株式売却益			316		316			
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	15,883	1.6	17,367	1.5	1,484	9.3	19,170	1.5
法人税、住民税及び事業税	5,842	0.6	6,370	0.6	528	9.0	7,398	0.6
法人税等調整額	495	0.0	425	0.0	70	14.1	270	0.0
少数株主利益	40	0.0	43	0.0	3	7.5	77	0.0
第3四半期(当期)純利益	9,504	1.0	10,527	0.9	1,023	10.8	11,423	0.9

第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	前年第3四半期	当第3四半期	前年第3四半期比		前連結会計年度
		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成19年4月1日 至平成19年12月31日	増減金額	増減率	自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
		金 額	金 額			金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		百万円	百万円	百万円	%	百万円
税金等調整前第3四半期(当期)純利益		15,883	17,367	1,484	9.3	19,170
減価償却費		1,490	1,515	25	1.7	1,991
受取利息及び受取配当金		1,352	1,638	286	21.2	1,633
支払利息		2,493	3,289	796	31.9	3,233
関係会社株式売却益			316	316		
売上債権の増加額		69,599	25,216	44,383	63.8	50,718
たな卸資産の増加額		8,408	456	7,952	94.6	11,408
仕入債務の増加額		23,183	17,047	6,136	26.5	20,211
その他		11,873	1,658	10,215	86.0	8,494
小 計		48,184	9,932	58,116		27,649
利息及び配当金の受取額		1,436	1,550	114	7.9	1,795
利息の支払額		2,265	2,913	648	28.6	3,236
法人税等の支払額		6,987	7,811	824	11.8	7,101
営業活動によるキャッシュ・フロー		56,000	758	56,758		36,192
投資活動によるキャッシュ・フロー						
有形固定資産の取得による支出		1,660	2,549	889	53.6	2,593
有形固定資産の売却による収入		11	32	21	190.9	14
投資有価証券の取得による支出		2,611	2,665	54	2.1	5,488
投資有価証券の売却による収入		2,778	562	2,216	79.8	2,778
短期貸付金の純減少額(又は純増加額())		59	812	753		194
長期貸付金の実行による支出			9	9		20
長期貸付金の回収による収入		87	196	109	125.3	138
その他		366	206	160	43.7	979
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,820	5,450	3,630	199.5	5,955
財務活動によるキャッシュ・フロー						
短期借入金の純増加額		38,262	2,832	35,430	92.6	18,359
コマーシャル・ペーパーの純増加額(又は純減少額())		19,000	5,500	24,500		17,500
長期借入れによる収入						27,100
長期借入金の返済による支出		3,037	37	3,000	98.8	26,450
社債の発行による収入			9,950	9,950		
配当金の支払額		2,095	2,729	634	30.3	2,116
その他		59	36	23	39.0	67
財務活動によるキャッシュ・フロー		52,070	4,479	47,591	91.4	34,325
現金及び現金同等物に係る換算差額		758	6	752	99.2	943
現金及び現金同等物の減少額		6,508	219	6,289	96.6	8,765
現金及び現金同等物の期首残高		18,985	10,228	8,757	46.1	18,985
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		8		8	100.0	8
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高		12,485	10,009	2,476	19.8	10,228

注 記 事 項

(第3四半期連結貸借対照表関係)

	(前年第3四半期)	(当第3四半期)	(前連結会計年度)
1. 有形固定資産の減価償却累計額	16,216 百万円	17,492 百万円	16,605 百万円
2. 担保資産	2,898 百万円	2,375 百万円	3,377 百万円
3. 保証債務	2,675 百万円	3,986 百万円	2,350 百万円
4. 受取手形割引高	2,537 百万円	2,866 百万円	4,116 百万円
5. 期末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。 なお、当第3四半期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。			
受取手形	2,198 百万円	2,741 百万円	2,680 百万円
支払手形	6,563	7,386	8,060

(第3四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

	(前年第3四半期)	(当第3四半期)	(前連結会計年度)
従業員給料	6,267 百万円	6,584 百万円	8,382 百万円
賞与引当金繰入額	1,266	1,299	1,629

(第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の第3四半期末残高と第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	(前年第3四半期)	(当第3四半期)	(前連結会計年度)
現金及び預金勘定	11,333 百万円	10,022 百万円	10,245 百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	13	13	17
その他の流動資産に含まれる売戻し条件付現先	1,164		
現金及び現金同等物	12,485	10,009	10,228

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

前年第3四半期 (自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(百万円未満切捨)

	鉄鋼	金属原料	非鉄金属	食品	石油・ 化成産品	その他	計	消去又 は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	510,104	123,622	49,659	73,277	177,225	41,849	975,737		975,737
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高								()	
計	510,104	123,622	49,659	73,277	177,225	41,849	975,737	()	975,737
営業費用	499,417	119,395	47,718	72,899	175,158	40,394	954,983	3,996	958,980
営業利益	10,686	4,226	1,940	377	2,066	1,454	20,753	(3,996)	16,757

当第3四半期 (自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(百万円未満切捨)

	鉄鋼	金属原料	非鉄金属	食品	石油・ 化成産品	その他	計	消去又 は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	570,091	159,172	50,319	68,448	231,795	43,426	1,123,253		1,123,253
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高								()	
計	570,091	159,172	50,319	68,448	231,795	43,426	1,123,253	()	1,123,253
営業費用	558,470	154,356	48,271	67,695	229,884	42,503	1,101,181	4,084	1,105,266
営業利益	11,621	4,815	2,048	752	1,911	922	22,071	(4,084)	17,987

前連結会計年度 (自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

(百万円未満切捨)

	鉄鋼	金属原料	非鉄金属	食品	石油・ 化成産品	その他	計	消去又 は全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	689,187	177,554	65,398	91,953	237,342	58,585	1,320,021		1,320,021
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高								()	
計	689,187	177,554	65,398	91,953	237,342	58,585	1,320,021	()	1,320,021
営業費用	674,851	172,554	63,154	91,362	235,110	56,543	1,293,577	5,579	1,299,157
営業利益	14,335	5,000	2,243	591	2,232	2,041	26,444	(5,579)	20,864

(注) 1. 事業区分は、取扱商品によって区分しております。

2. 事業区分の変更

前連結会計年度まで、ニッケル、クロム等を「非鉄」事業として表示しておりましたが、当該事業の売上高及び営業利益の全セグメントに占める割合が増加しましたので、セグメント情報の有用性を高めるため、当第3四半期から当該事業をニッケル、クロム等の「金属原料」事業と、アルミニウム、銅等の「非鉄金属」事業に区分して記載しております。

なお、前年第3四半期及び前連結会計年度についても当第3四半期の事業区分によって記載しております。

3. 営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは総務部門等管理部門に係る費用であります。